

事業番号	事務事業名	恩原高原スキー場臨時管理費			所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己	
04513	政策名	2	地域経済を支える里づくり			係名	商工観光係	担当者・シート作成者	森腰 怜佳
	施策名	25	観光の振興			根拠法令等	恩原高原スキー場条例及び施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	パノラマ3基のリフト握索機更新及び電動機オーバーホール工事 乗車規制及び押しボタンスタンド交換工事	指定管理者による修繕報告等を受け、指定管理協定に基づき、緊急性等により町施工修繕を行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア スキー場利用者	ア 利用者数	人	見込 実績	50,000 3,666	50,000 29,960	50,000 39,998	50,000	50,000
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 安全に快適に利用してもらう	ア 利用者数	人	目標 実績 達成率	50,000 3,666 7.3%	50,000 29,960 59.9%	50,000 39,998 80.0%	50,000	50,000 80.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 工事契約	ア 契約件数	件	目標 実績 達成率		2 2 100.0%	2 2 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		01		04		01		092		予算上の事業名					事業番号	
	一般会計		商工費		商工費		観光施設費		01		092		恩原高原スキー場臨時管理費				
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源		5,559	30,861			25,302	一般財源		5,536	30,860			25,324				
合計		5,559	30,861			25,302	合計(A)		5,536	30,860			25,324				
財源名称							従事正職員人数		1	1							
							延べ業務事務時間		10	10							
							人件費計(千円)(B)		33	34			0				
	最終予算額		30,861 千円		予算執行率	99.9%		トータルコスト(A+B)		5,569	30,894			25,324			
主な 支出事業内容 (予 算)	工事請負費					28,890 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	工事請負費					28,890 千円			

事業番号	04513	事務事業名	厚原高原スキー場臨時管理費	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
経年による施設及び設備の改修、更新が必要な箇所は年々増加しており、計画的に修繕を行う必要がある。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
指定管理者による維持修繕等は実施しているほか、利用者の安全を考慮し、緊急性、必要性により修繕をおこなってきた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
冬期間の主要な観光・スポーツ施設であり、今後も運営を続けるよう要望がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 鏡野町の主要観光施設の修繕であり、観光客ほか利用者の安全・安心を目的としている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 鏡野町の所有する主要な観光施設であり、指定管理協定に基づき鏡野町が行うことは妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 観光客他多くの利用客を対象としており、妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 施設の修繕であり、他の方法はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 安全な施設運営が不可能となるため、利用者の減少、施設の廃止に繋がり、地域経済にも影響を及ぼす。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 施設の修繕であり、他の方法はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 修繕費用のみであり、事業費の削減は困難である。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 契約等における人件費のみである。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 観光客他多くの利用客を対象としており、広く利用ができるため、受益者負担は公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	当初予定していなかった工事を追加で行ったため契約金額が微増したが、これによりさらに利用者の安全性と快適性が確保された。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 夏場の有効活用の検討の必要がある。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								